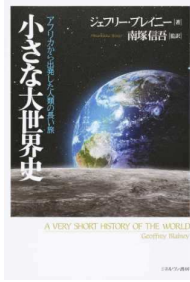




# 3月新着図書案内



上旬版  
富山中部高校図書館



## 小さな大世界史

アフリカから出発した人類の長い旅

ジェフリー・ブレインニー 著

本書は、オーストラリアの歴史家・ブレインニーがコンパクトにまとめた世界史。アフリカを出発した人類が各地に散らばり、いかに暮らし、働き、技術を磨いたのか。ヨーロッパを相対化しつつ、著者ならではのユニークな視角で、世界の大きな流れをいきいきと描き出す。随所にちりばめられる軽妙な比喻とユーモアも味わい深いダイナミックな通史。



## 池上彰の世界から見る平成史

池上 彰 著

東西冷戦終結とも重なり、新たな世界と歩みを同じくした「平成」時代。日本の大きな分岐点となった激動の時代を、「消費税」「天安門事件」「湾岸戦争」「バブル崩壊」「地下鉄サリン事件」など、51のニュースから読み解く。



## 安楽死を遂げるまで

宮下 洋一 著

スイスを訪れた安楽死希望者の「死ぬ瞬間」への立ち会いを許された筆者が、その後、オランダ、ベルギー、日本など6カ国を巡り、病を抱える患者が、なぜ安楽死を遂げたいと思うに到るかの「過程」をレポートする。



## 中村俊輔 サッカー覚書

中村俊輔・二宮寿朗 著

39歳にしてピッチ内外で存在感を發揮し続ける中村俊輔が、国内外のクラブや日本代表での経験とサッカーの技術論、戦術論、30代から40代に向けてのアスリートとしての生き方を明かす。“ファンタジスタ”中村俊輔による「究極のフットボール考」。

### 図書館からのお知らせ

#### 館内特集

「ゆる〜い読書を  
楽しもう」。

疲れた心身と頭を癒やす  
様々な本を展示  
しています。



## 護られなかった者たちへ

中山 七里 著

仙台市の福祉保健事務所課長・三雲が拘束状態の餓死死体で発見。三雲は人格者として知られ、怨恨が理由とは考えにくい。捜査は暗礁に乗り上げる。死体発見から遡ること数日、模範囚が出所し……。罪と罰、正義が交錯した先に導き出された切なすぎる真実とは。